



100円追加すればハンバーガーの肉を2倍にできる「夜マック」も好評

外部登用、新風吹き込む

マクドナルドで夕食なんて、それでも足立氏は粘った。「夜は勝てない」といって100円でもパティが2倍。ま

日本マクドナルドの常識をずきずきアヒルしやう。ハ

マック復活劇をけん引しているのが、今年3月に登壇した「夜マック」だ。フロ

シエクトを主導したのは、一度入社面接で落とされた男。開発に2年。抵抗を押し、あきらめられていた定番メニューに息を吹き込んだ。

今年4月、日本マクドナルドのチーフ・マーケティング・オフィサー(CMO)として商品戦略を担当していた足立光氏に報告が上がった。チ

イナリー時間帯の伸びがすごいです。」

これまではどの店でも客と売り上げで圧倒的なのが「ランチ」。夜の時間帯は重

マックには時間帯の優先順位を示す4つのキーワードがあった。最優先が「WIN(ウ

イン)」。と呼ばれる20〜40代の男女を対象にした平日のラ

ンチ時間帯と、家族の週末ラ

ンチ。競合他社と五分五分を維持する「TIE(タイ)」は働く男女の平日の朝食と、家族連れの週末の朝食だ。

3つめの「SIT(シット)」。が、と涙が出たことばす。

THE BEACH(ビーチ)」。オン・サ・ベンチ)」。は新たな取り組みを行わない。屋

食と夕食の間のスナックタイムと、深夜の時間帯だ。

最後に「LONG TERM(ロング・ターム)」。商品は値を下げずに、手

・ウィン)」。で、ティナーがこれに位置づけられていた。「向もしないでい」という判断に見えた「マクドナルド」の外部の才能によるイノベ

ティナーはあきらめられた市場だったのだ。

足立氏はマクドナルドのサラ・カサノバ社長が2015年にスカウトしたマーケティングのプロだ。これまでに米P&G、コンサルティング会社の独ロランド・ベルガー、アパレルのワールドを渡り歩いてきた。

だが夜マックの提案に経営陣は冷やかだった。「やめなさい。経営資源を投入する分野じゃない」

社内常識覆す「夜マック」

復活マクドナルドの素顔

2018 12/2

「夜は勝てない」といって100円でもパティが2倍。ま

日本マクドナルドの常識をずきずきアヒルしやう。ハ

マック復活劇をけん引しているのが、今年3月に登壇した「夜マック」だ。フロ

シエクトを主導したのは、一度入社面接で落とされた男。開発に2年。抵抗を押し、あきらめられていた定番メニューに息を吹き込んだ。

今年4月、日本マクドナルドのチーフ・マーケティング・オフィサー(CMO)として商品戦略を担当していた足立光氏に報告が上がった。チ

イナリー時間帯の伸びがすごいです。」

これまではどの店でも客と売り上げで圧倒的なのが「ランチ」。夜の時間帯は重

マックには時間帯の優先順位を示す4つのキーワードがあった。最優先が「WIN(ウ

イン)」。と呼ばれる20〜40代の男女を対象にした平日のラ

ンチ時間帯と、家族の週末ラ

ンチ。競合他社と五分五分を維持する「TIE(タイ)」は働く男女の平日の朝食と、家族連れの週末の朝食だ。

3つめの「SIT(シット)」。が、と涙が出たことばす。

THE BEACH(ビーチ)」。オン・サ・ベンチ)」。は新たな取り組みを行わない。屋

食と夕食の間のスナックタイムと、深夜の時間帯だ。

最後に「LONG TERM(ロング・ターム)」。商品は値を下げずに、手

・ウィン)」。で、ティナーがこれに位置づけられていた。「向もしないでい」という判断に見えた「マクドナルド」の外部の才能によるイノベ

ティナーはあきらめられた市場だったのだ。

足立氏はマクドナルドのサラ・カサノバ社長が2015年にスカウトしたマーケティングのプロだ。これまでに米P&G、コンサルティング会社の独ロランド・ベルガー、アパレルのワールドを渡り歩いてきた。

だが夜マックの提案に経営陣は冷やかだった。「やめなさい。経営資源を投入する分野じゃない」